

令和2年度 当初予算要求の概要

局・区名

人事委員会事務局

要求総額

44

百万円

(対前年度予算 + 22 %)

局区予算要求方針

中立・公正な第三者機関として引き続きその役割を果たすとともに、委員会の機能強化を図るため、担当業務における専門性の向上をめざす。
また、職員採用試験、給与勧告、公平審査等の各担当業務において、業務運営の効率化を図りつつ、有為な人材を確保し、情勢適応を基本とした給与勧告を実施し、職員からの苦情相談業務等を適正に行う。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 公務員としての資質を有した優秀な人材の確保に向けた取組 要求額

- 採用試験受験者層拡大に向けた取組 1 百万円程度
取組内容 年々公務員志望者が減少していくなか、特に採用困難な技術職や社会福祉職に対する訴求力を高めることを目的に、特別な公務員試験対策を必要としない採用試験を実施し、民間企業志望等の受験者層を確保する。
- ◎ 就職氷河期世代に向けた取組 3 百万円程度
取組内容 雇用環境が厳しい時期に就職活動を行った世代（いわゆる就職氷河期世代）を対象に、意欲・能力を活かして活躍できる人材を確保することを目的に採用試験を実施する。
- 堺市職員採用試験PR活動の充実 5 百万円程度
取組内容 本市職員の具体的な業務内容ややりがい、堺市で働く魅力等を知ってもらうことを目的に、採用説明会で先輩職員と交流することができる機会の提供や就職情報サイトを活用した情報発信を行い、受験者層の拡大、優秀な人材の確保につなげる。
- ◎ 堺市職員採用サイトの運用 7 百万円程度
取組内容 本市職員の具体的な業務内容ややりがい、堺市で働く魅力等を知ってもらうことを目的に、既存の市ホームページから独立した採用専用ページを立ち上げることでより充実した情報発信を行い、情報収集等の利便性向上や、受験者層の拡大、優秀な人材の確保につなげる。